

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教 員 氏 名	
坪井 明彦 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：奇跡の社会科学 現代の問題を解決しうる名著の知恵</p> <hr/> <p>著 者：中野 剛志</p> <p>出版社：PHP 研究所 ISBN：9784569852621</p>	<p>本書は、社会科学の古典といわれるもの―マックス・ウェーバー「官僚制的支配の本質、諸前提および展開」、エドモンド・バーク『フランス革命の省察』、アレクシス・ド・トクヴィル『アメリカの民主政治』等について解説されています。古典を読んでも、時代が違うのだから、今は役に立たないと思うかもしれませんが、人類の歴史において数百年は非常に短い時間といえます。科学技術は進歩しても、この間、人間自体はほとんど変わっていない。だから、現代でも共通の問題が生じ、これらを読むことで解決策について考えることができるのだと思います。</p> <p>表紙に「教養にして実用」と記載されていますが、読んでみると、まさに、実際に役立つ考え方だと感じました。</p>
<p>② 図書名：失敗の科学</p> <hr/> <p>著 者：マシュー・サイド 出版社：ディスカヴァー・トゥエンティワン ISBN：9784799320235</p>	<p>本書は、オックスフォード大を首席で卒業した異才のジャーナリスト（元オリンピック選手）が、医療業界、航空業界、グローバル企業、プロスポーツチームなどあらゆる業界を横断し、失敗の構造を解き明かしたものです。</p> <p>なぜ、「10人に1人が医療ミス」の実態は改善されないのか？ 「ミスの報告を処罰しない」航空業界が多くの事故を未然に防いでいる理由は？</p> <p>重要なのは、失敗しないことではなく、失敗から積極的に学ぶこと。たくさん失敗し、たくさん学んだ方が成功の可能性は高まる。そう考えることができます。</p>
<p>③ 図書名：多様性の科学</p> <hr/> <p>著 者：マシュー・サイド 出版社：ディスカヴァー・トゥエンティワン ISBN：9784799327524</p>	<p>同じぐらいの年齢、同じ性別、同じような価値観をもつ同質的なメンバーから構成される組織やコミュニティの方が、所属するメンバーにとっては居心地がよいし、楽であることは間違いないでしょう。</p> <p>ではなぜ、多様性が必要だと言われるのか？ 均質的なメンバーからなる組織の問題点とは何か？ 多様性を活かすにはどうすべきか？</p> <p>本書は、さまざまな事例を利用しながら、このような問題に対する答えを提示しています。</p>